

台風 10 号の接近に伴う注意喚起

各種ニュース報道のとおり、8月22日3時、サイパン西において、台風第10号(サンサン)が発生しました。本号では、被害の発生・拡大防止に向けた事前の対策についてお伝えいたします。

1. 台風 10 号の進路予想

気象庁発表によると、8月22日(木)3時にサイパン西において、台風第10号が発生しました。マリアナ諸島をゆっくり北上しながら発達を続けており、23日(金)12時時点で中心の気圧は985hPa、最大風速は30m/s、最大瞬間風速は45m/sです。

台風の予報円通りに進めば、27 日(火)から 28 日(水)にかけて西日本や東日本に接近・上陸し、警報級の大雨や暴風、大しけとなるおそれがあります。なお、日本近海の海面水温は高い状態が続いているため、強い勢力を維持したまま接近し 27 日(火)には中心気圧 950hPa、中心付近の最大風速は 40m/s、最大瞬間風速 60m/s となる予想です。

現時点での予報円は広く台風の進路には幅がありますが、海外各国の気象予報機関の進路予想も日本列島を直撃する可能性が高いとしており、全国的に警戒が必要です。今後の進路・台風情報に十分注意してください。

また、台風の接近に伴い、進路に近い地域だけでなく、雨・風が強まることがあります。局地的な豪雨や雷雨にもご注意ください。



台風 10 号の進路予想 (8 月 23 日 12 時 気象庁発表)

2. 事前の対策について

台風・集中豪雨は平時からリスクを想定し、タイムラインに沿った防災行動計画の策定と、対策ツールの準備など、具体的に対策を検討・実行していくことにより減災が可能と言われております。今一度、社内関係部署との連携方法や対策ツール類のご準備・すぐに取り出せて使用できる状態になっているかといったご確認をお勧めいたします。

各現場でご使用いただける点検チェックシートを添付いたしましたのでご活用下さい。



【出典】 気象庁:<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。



マリンピックス バックナンバー